

<b>学校教育目標</b>	自分の将来に希望をもち、「じりつ」した生き方を実現させていこうとする生徒を育てるために、次のことを目標として掲げ取り組みます。				
	[ 知 ]	自ら進んで意欲的に学ぶ態度を育みます。【意欲】			
[ 徳 ]	個性を大切にし、心豊かな感性と共に生きようとする精神を育みます。【個性・共生】				
[ 体 ]	健康で安全に生活を送ろうとする態度を育みます。【健康・安全】				
[ 公・開 ]	地域に学び、地域とともに成長する態度を育みます。【地域愛】				
<b>学校概要</b>	創立 66 周年	学校長 矢田 弘	副校長 川嶋 直子	3 学期制	一般学級: 14 個別支援学級: 2
	児童生徒数: 479 人 主な関係校: 三ツ沢小学校 南神大寺小学校 青木小学校 斎藤分小学校 中丸小学校				

<b>教育課程全体で育成を目指す資質・能力</b>	<b>松本中ブロック</b>	<b>小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的な取組</b>
【主体的に未来を創る力】	松本中学校 三ツ沢小学校 南神大寺小学校	まちやひとと温かくつながり、みとめ合い、みらいを拓く子ども ①「9年間で育てる資質・能力」を意識した授業づくりや評価を含めたカリキュラム作りを行い、共有する。 ②自分も人も大切にし、共に高め合う心を育むために、自己肯定感や自己有用感を意識した児童・生徒の交流を目指す。 ③各教科等で「9年間で学ぶ意義や育成を目指す資質・能力」を明確化することで、「松本中ブロック小中一貫カリキュラム」としてまとめることを目指す。

<b>中期取組目標</b>	<p>学校教育目標の実現に向けて、教職員一人ひとりが自分の強みを最大限に発揮し、一丸となって次のことに取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆授業評価や授業研究を通して、教員が常に授業改善に取り組むことで、主体的に学習に取り組む生徒を育てます。</li> <li>◆生徒の主体的な活動を重視し、自己有用感を高めます。</li> <li>◆自他を大切にすることを育てるとともに、いじめが起きない学校風土をつくります。</li> <li>◆自分の心身の状態を把握し、健康・安全に留意しながら、「自分の命を自分で守る」ことができる生徒を育てます。</li> <li>◆地域に積極的に出向き、地域に学ぶ機会や貢献することを通して、地域のよさや人の心の温かさを実感し、学校や地域に誇りをもてる生徒を育てます。</li> </ul>
---------------	--

重点取組分野	具体的取組
<b>生きて はたらく知</b>	①生徒一人ひとりの理解や習熟の程度に応じて、きめ細やかな教育活動を行う。 ②ペアワークやグループ学習など学習形態を工夫し、体験的・問題解決的な学習を取り入れ、主体的・対話的で深い学びを実現させ、生徒が学ぶ楽しさを実感できるよう進んで授業改善を行っていく。
担当 学習指導部	
<b>豊かな心</b>	①委員会の活動目標をつくり、評議会を中心とした横のつながりを充実させながら、前後期末に振り返りを行い、次年度の活動へとしっかりと引継ぎをする。 ②体育祭や合唱コンクール等を通して、3学年の縦のつながりを充実させ、上級生としての自信と自覚をもたせる。
担当 特活指導部	
<b>健やかな体</b>	①正しい基本的生活習慣が身に付くよう、さまざまな場面で指導し、自ら管理していけるようにする。 ②さまざまな運動に取り組み、運動を通して楽しさや健康の保持増進に努める姿勢をつくり、生涯を通して運動に親しもうという姿勢を育てる。
担当 生活指導部	
<b>生徒指導</b>	①年3回の教育相談活動を通し、日頃から生徒一人ひとりに寄り添った丁寧な対応を組織的に行っていく。また、問題行動等の早期発見・早期対応に務める。 ②人権に関する取組を重視し、自他を尊重できる学習活動を行っていく。
担当 生活指導部	
<b>特別支援教育</b>	①特別支援教育支援員を積極的に活用し、放課後学習支援を行う。一般教室で授業を受けている中で、学習につまずいている生徒の支援を充実させる。 ②教室のユニバーサルデザイン化や生徒の特性に合った指導などを意識して、一般級で過ごす、配慮が必要な生徒への支援を充実させる。
担当 特別支援委員会	
<b>学校運営協議会</b>	①学校と地域の情報共有を積極的に行い、子どもの実態を共有し、松本中ブロックで目指すよさや課題について助言をいただきながら改善を図り、よりよい教育活動を目指していく。 ②学校教育目標策定に向けて、意見や要望、助言をいただき、準備を進めていく。年度末の完成を目指す。
担当 教務部	
<b>いじめへの対応</b>	①生徒とのコミュニケーションを大切にし、日常的に生徒の状況を把握するとともに、定期的な面談やアンケートを実施することで、状況を確実に把握する。 ②生徒及び保護者の気持ちに寄り添いながら、組織的に対応する。
担当 いじめ対策委員会	
<b>人材育成・組織運営(働き方改革)</b>	①メンターチームを組織し、ミドルリーダーを中心としながら隔月で自主研修を行い、経験の浅い職員の育成を図る。 ②研究授業や校内研修を意図的、計画的に実施しながら、教師力の向上を目指し、授業改善につなげる。 ③働き方改革の視点から、部活動について全職員で検討を行い、適切な活動時間について考える。
担当 教務部	